

町長表敬訪問 ベリーズで協力隊として活動

青年海外協力隊としてベリーズでソフトボールの普及活動をしてきた徳永侑子さん(黒潮町在住)が12月21日(木)、任期を終え帰国したことを報告に大西勝也町長を訪問しました。



報告をする徳永さん

「(関連記事)25ページ」ベリーズ通信「任期を終えて」

徳永さんは、独立行政法人国際協力機構(JICA)が派遣する青年海外協力隊の2015年2次隊として、中米・ベリーズで2年間活動をしていました。ベリーズの子どもたちにソフトボールを普及する活動を行い、その様子は町広報紙「広報くろしお」でも「ベリーズ通信」として寄稿していただきました。

表敬訪問では、現地での活動について大西町長へ報告をし、関係者らと国際協力や黒潮町の課題などについて意見を交わしました。

ギターコンサート開催

12月4日(月)、大方くじら保育所にて黒潮町出身のギタリスト松田弦さんがギターコンサートを開催しました。

町内の保育所での開催は2度目で、園児のクリスマス作品が展示された会場で、バッハやオリジナルソングの「故郷」など計5曲が演奏されました。園児らはクラシックギターの音色に静かに聴き入っていました。



ギターコンサートの様子

松田さんは、「育ったところで子どもたちに音楽を聴く機会を作りたい。子ども達の想像力を豊かにしたい。音楽を聴くことで何か感じてもらえたと思う。今後も機会があれば開催したい」と話していました。

入野駅クリスマスの飾りつけ

12月15日(金)、土佐くろしお鉄道入野駅で、大方中央保育所・ぞう組の園児ら25名によるクリスマスツリーの飾りつけが行われました。

飾りつけには、サンタクロースや土佐くろしお鉄道のキャラクター・サニーくんも参加しました。園児らは飾りつけの後、サンタクロースからプレゼントをもらい、クリスマスソングを元気に歌ってお礼を伝えました。



ツリーを眺める園児



ツリーの飾り付け

サンタクロースとトナカイの絵本の読み聞かせの後、園児らは入野駅からクリスマス飾りつけをした列車に乗って佐賀公園駅まで行き、クリスマスの雰囲気を楽しみました。

第7回黒潮ふれあい交歓会

1月12日(金)、ふるさと総合センターにて、大方ライオンズクラブ主催「第7回 黒潮ふれあい交歓会」が開催され、町内の各団体から代表者が集まり異業種間の交流を図りました。

来賓を代表して大西勝也町長が「町の今後の4つの取り組み、総合戦略・防災・福祉・医療、すべてにおいて鍵になるのが地域の横のつながり。地域の力と横のネットワークがあれば、より良い町にできるのではないか」とあいさつを行いました。

2度目の参加となるウエルカム黒潮の小島喜美子さんは「前回参加してから、その後の一年で人脈の広がりができた。交歓会は意義がある」と参加の感想を語りました。

参加者たちは、会食をしながら意見交換を行い、それぞれに交流を深めました。



交歓会の様子